

<b>めざす子ども像</b>	ふるさと芳井を愛し、目標をもって自ら考え、たくましく生き抜く子どもの育成				
<b>学年・学期における探究課題</b>	地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々				
<b>単元名</b>	地域の魅力をみんなに発信（全30時間＝実施時期：8月～11月）				
<b>単元のねらい</b>	芳井町の歴史や伝統について調べる活動を通して、取材や見学、資料をもとに情報を収集する力や、相手や目的を意識したプレゼンテーションを行う力を育てる。また、地域の伝統や文化を守り、伝えていきたいという態度を養う。				
	課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現	
<b>主な活動</b>	どんな芳井町にしていきたいかを考えさせることで、地域の魅力をもっと知りたいという思いをもつことができるようにする。	自分の身近な古い建物について、本やインターネットで調べたり、現地でのインタビューなどを行ったりして、情報を集める。	集めた情報から、人口増加や観光客増加に関する情報を選ぶ。	スライドにまとめ、学習発表会などで、保護者や地域の方に芳井の魅力を伝える。	
<b>仕掛け・工夫</b>	<b>もの</b>	三原渡り拍子の映像をみせる。	本やインターネットで調べる。井原市の重要文化財や芳井ゆかりの人物についての資料を用意する。		
	<b>ひと</b>		三原渡り拍子保存会の方に来ていただいたり、寺や酒蔵に見学に行ったりする。	インタビューをさせていただいた方を招いて、発表を聞いてもらう。	
	<b>しごと</b> (こと)		調べたことをワークシートにまとめる。	情報を整理してまとめやすくする。	学んだことや自分の考えをスライドや劇にして分かりやすく伝える。
	<b>その他</b>				
<b>引き出した姿</b>	<b>いばら愛</b> (郷土愛と当事者性)	身近な建物や地域の歴史に興味をもつ。			地域の魅力を理解し、誇りを持つ。
	<b>やり抜く力</b> (向上心と忍耐力)			集めた情報の中から、伝えたいことを考え、グループで話し合う。	
	<b>まき込む力</b> (発信力と協働性)		地域の人や家族に、調べたいことを尋ねたり、思いを聞いたりする。		
<b>アウトプットの工夫</b>		芳井中学校の生徒と交流し、地域学習で調べたことの情報共有を図る。		学習発表会で、学んだことをスライドと劇にして発表する。	

◆ 実際に関連付けた教科・領域、学校行事等

社会科「地域に残る古い建物や祭り」で古い建物について調べる。どうして大切にされているのか。どんな歴史があるのか。

◆ 実際に連携・接続・交流した他学年、他校（園）種、外部団体等

地域の神社仏閣（重玄寺・成福寺・十輪院）、山成酒造、三原渡り拍子保存会  
芳井中学校で地域学習をした中1と、調べたことの情報共有を行う。

〈R5〉芳井小中学校・4年 単元名『芳井町の魅力をみんなに発信』の流れ（探究過程）と活動の実際 担当【片山 直人】

◆単元のねらい「芳井町の歴史や伝統について調べる活動を通して、取材や見学、資料をもとに情報を収集する力や、相手や目的を意識したプレゼンテーションを行う力を育てる。また、地域の伝統や文化を守り、伝えていきたいという態度を養う。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○地域の歴史や伝統について、理解を深めることができた。学校で調べたこと以外にも、近所の建物や行事について自発的に現地に赴いて調べた児童が多かった。  
 △児童の関心が「神社仏閣、伝統行事、酒蔵」に絞られていたため、地域の偉人についても、より詳しく調べていくと、学びが深まると思う。  
 ☆見学先についての情報や、調べていく中で他にも調査に行くと良いと感じた場所について、来年度に引き継ぎたい。